

最近の雇用情勢

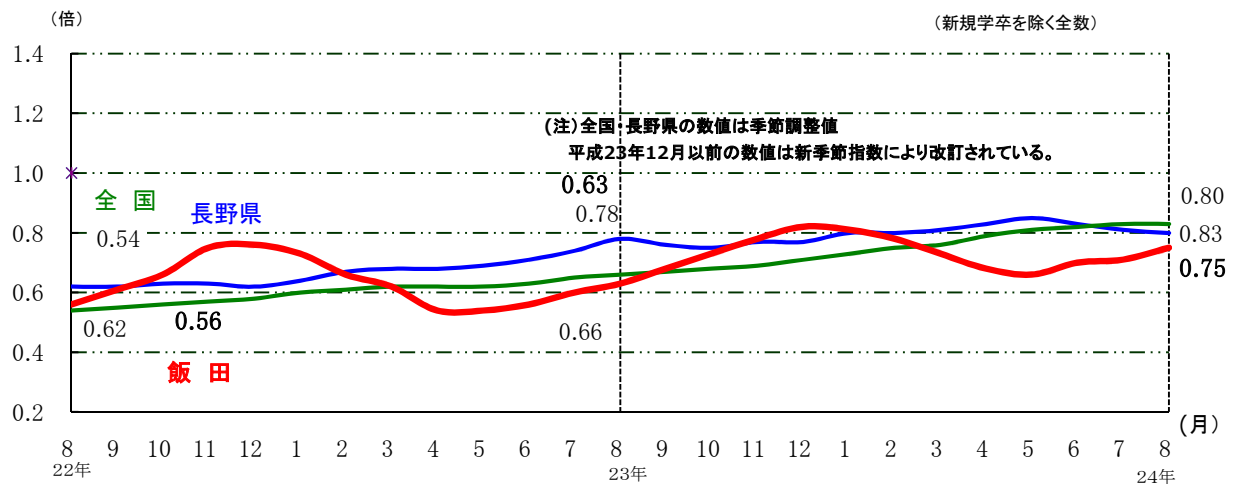
平成24年8月分
ハローワーク飯田

電話 0265-24-8609

- 月間有効求人倍率0.75倍で前年同月比0.12ポイント増加、前月比では0.004ポイント増加し3カ月連続して前月を上回った。
- 新規求職者は732人で前年同月比12.8%の減少、前月比では3.5%の増加と○なった。
- 新規求人数は1,000人で、前年同月比15.5%の増加、前月比16.1%の増加となった。

1 求人・求職の状況

① 有効求人倍率の推移



	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
最近年	0.63	0.68	0.73	0.78	0.82	0.81	0.78	0.73	0.68	0.66	0.70	0.71	0.75
前年	0.56	0.61	0.66	0.75	0.76	0.73	0.66	0.62	0.54	0.54	0.56	0.60	0.63

② 地域別有効求人倍率

佐久所、伊那所以外の所で、前年同月比を上回った。南信地域の県下最低には変化はないが、徐々に中信に追いついてきた。

[新規学卒を除く全数]

地域別	北信 (0.92)				東信 (0.86)		中信 (0.75)			南信 (0.73)		
安定所別	長野	篠ノ井	飯山	須坂	上田	佐久	松本	木曾	大町	飯田	伊那	諏訪
全数	0.95	0.82	1.03	0.94	0.75	0.98	0.76	0.76	0.73	0.75	0.63	0.81
(前年比ポイント)	(0.04)	(0.06)	(0.29)	(0.02)	(0.00)	(▲0.10)	(0.03)	(0.06)	(0.07)	(0.12)	(▲0.03)	(0.01)
うち常用・パート	0.87	0.78	0.89	0.87	0.66	0.90	0.67	0.73	0.63	0.67	0.53	0.74
(前年比ポイント)	(0.03)	(0.07)	(0.23)	(0.05)	(0.03)	(0.05)	(0.01)	(0.12)	(0.08)	(0.09)	(0.02)	(0.03)

* 地域名の()内は地域別の有効求人倍率。

* 「うち常用・パート」とは臨時・季節を除く。

③ 新規求人数の推移

常用で前年同月比20.9%の大幅増となった。常用のうち正社員の割合は5月以来20%を超えた。

年月	23年 8月	9月	10月	11月	12月	24年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
全 数 (前年比)	866 (14.9)	946 (10.6)	1,046 (12.7)	960 (▲8.5)	831 (18.4)	1,090 (15.3)	1,022 (8.7)	966 (13.6)	843 (1.3)	863 (3.6)	882 (▲0.2)	861 (▲6.9)	1,000 (15.5)
うち常用 (前年比)	460 (13.9)	464 (▲2.5)	481 (4.1)	467 (7.4)	488 (29.8)	544 (7.3)	525 (▲0.6)	532 (7.9)	480 (1.7)	475 (25.3)	469 (7.8)	486 (0.6)	556 (20.9)
うちパート (前年比)	369 (15.7)	402 (12.6)	459 (9.5)	414 (16.6)	271 (▲3.9)	432 (25.2)	448 (19.8)	327 (▲3.3)	341 (16.4)	350 (8.0)	373 (6.9)	344 (▲2.3)	371 (0.5)
常用のうち正社員 (前年比)	317 (7.8)	346 (▲1.1)	358 (11.5)	352 (15.8)	349 (24.6)	399 (5.6)	346 (▲3.1)	377 (9.6)	357 (2.0)	371 (24.9)	331 (2.5)	366 (3.7)	381 (20.2)
全数に占める 正社員の割合	36.6	36.6	34.2	36.7	42.0	36.6	33.9	39.0	42.3	43.0	37.5	42.5	38.1

※ うち常用にはパートは含まれない。

④ 産業別新規求人の状況

大口求人は3件で季節的な要因及び、飯田市教育委員会発注の遺跡発掘に係る求人であり、前年比15.5%増加しているものの、好況感はない。

産 業 別	新規求人数 (人)	前年比 (%)	産 業 別	新規求人数 (人)	前年比 (%)
全 数	1,000 (371)	15.5 (0.5)	情 報 通 信 業	13 (4)	▲48.0 (▲83.3)
建 設 業	103 (6)	49.3 (0.0)	運 輸 業・郵 便 業	36 (14)	5.9 (600.0)
製 造 業	227 (67)	8.6 (1.5)	卸 売 業・小 売 業	138 (89)	20.0 (39.1)
食 料 品・た ば こ	53 (28)	▲5.4 (0.0)	金 融 業・保 険 業 ・ 不 動 産 業	23 (6)	130.0 (100.0)
パ ル プ・印 刷	23 (13)	76.9 (225.0)	宿 泊 業 ・ 飲 食 サービス 業	86 (61)	▲2.3 (15.1)
プ ラ ス チ ッ ク	14 (3)	55.6 (200.0)	飲 食 店	61 (46)	41.9 (91.7)
金 属 製 品	6 (2)	100.0 -	生 活 関 連 サービス 業・ 娯 楽 業	29 (9)	▲53.2 (▲66.7)
は ん 用 機 械 器 具	14 (4)	75.0 -	洗 濯 ・ 理 容 ・ 美 容 ・ 浴 場 業	16 (4)	▲55.6 (▲63.6)
生 産 用 機 械 器 具	0 (0)	▲100.0 (▲100.0)	教 育、学 習 支 援 業	3 (2)	50.0 (0.0)
業 務 用 機 械 器 具	7 (2)	250.0 -	医 療 ・ 福 祉	184 (68)	22.7 (▲4.2)
電 子 部 品 デ バ イ ス	35 (9)	45.8 (50.0)	社 会 保 険・社 会 福 祉 ・ 介 護 事 業	136 (51)	60.0 (10.9)
電 気 機 械 器 具	27 (1)	3.8 (▲75.0)	サ ー ビ ス 業(他 に 分 類 さ れ な い も の)	82 (25)	115.8 (38.9)
情 報 通 信 機 械 器 具	3 (1)	200.0 -	そ の 他 の 産 業	76 (20)	18.8 (▲39.4)
輸 送 用 機 械 器 具	11 (1)	▲77.1 (▲94.7)			

()はパートで内数

⑤ 新規求職者の推移

常用で前年同月比10.1%の減少及び、パートで17.6%の減少となったことから、全数で12.8%の減少となった。

年月	23年 8月	9月	10月	11月	12月	24年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
全 数	839	797	784	751	673	1,018	924	887	991	909	782	707	732
(前年比)	(23.4)	(▲11.2)	(▲1.6)	(11.4)	(3.9)	(4.9)	(1.3)	(▲15.8)	(▲15.7)	(0.0)	(▲11.8)	(▲11.6)	(▲12.8)
うち常用	536	487	473	485	407	635	582	588	578	564	493	466	482
(前年比)	(25.5)	(▲14.4)	(▲3.1)	(17.1)	(2.8)	(12.2)	(▲3.3)	(▲16.9)	(▲13.7)	(3.7)	(▲5.9)	(▲5.9)	(▲10.1)
うちパート	301	306	308	261	205	368	339	293	412	344	287	240	248
(前年比)	(19.0)	(▲7.0)	(▲0.3)	(1.2)	(1.5)	(▲2.6)	(10.1)	(▲12.5)	(▲16.4)	(▲2.3)	(▲20.1)	(▲20.3)	(▲17.6)

※ うち常用にはパートは含まれない。

⑥ 新規常用求職者の態様別状況

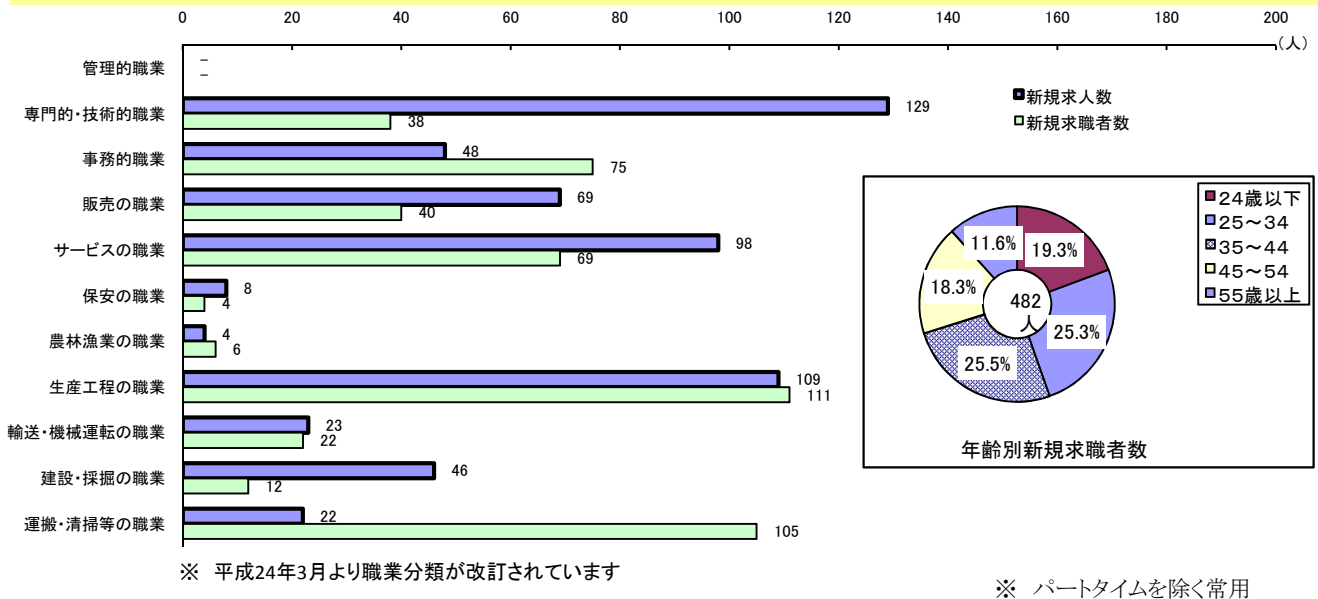
在職者、離職者、無業者それぞれ前年同月比を下回った。特に無業者は24.6%の大幅減となった。

年月	23年 8月	9月	10月	11月	12月	24年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
求 職 者	536	487	473	485	407	635	582	588	578	564	493	466	482
(前年比)	(25.5)	(▲14.4)	(▲3.1)	(17.1)	(2.8)	(12.2)	(▲3.3)	(▲16.9)	(▲13.7)	(3.7)	(▲5.9)	(▲5.9)	(▲10.1)
在 職 者	172	135	118	131	115	241	232	186	145	165	148	156	161
(前年比)	(44.5)	(▲11.2)	(▲6.3)	(11.0)	(32.2)	(35.4)	(▲2.1)	(▲2.6)	(14.2)	(4.4)	(▲3.3)	(18.2)	(▲6.4)
離 職 者	303	302	293	293	238	318	280	328	378	333	291	262	275
(前年比)	(10.6)	(▲13.2)	(▲9.8)	(17.7)	(▲4.8)	(0.0)	(▲1.4)	(▲16.1)	(▲19.4)	(0.9)	(▲7.3)	(▲17.4)	(▲9.2)
定 年	1	9	6	13	7	9	8	11	26	9	9	7	3
(前年比)	(▲92.3)	(▲25.0)	(▲45.5)	(▲13.3)	(▲56.3)	(▲18.2)	(▲11.1)	(▲31.3)	(▲38.1)	(80.0)	(50.0)	(▲30.0)	(200.0)
事 業 主 都 合	90	88	90	90	74	85	86	100	115	118	90	80	92
(前年比)	(45.2)	(▲8.3)	(▲2.2)	(28.6)	(▲30.8)	(▲5.6)	(30.3)	(▲32.0)	(▲30.3)	(3.5)	(▲10.0)	(▲14.9)	(2.2)
自 己 都 合	198	189	185	176	144	201	175	202	228	191	173	162	169
(前年比)	(5.9)	(▲16.4)	(▲8.9)	(23.1)	(27.4)	(0.5)	(▲5.9)	(▲2.9)	(▲5.0)	(▲1.0)	(▲9.9)	(▲17.3)	(▲14.6)
無 業 者	61	50	62	61	54	76	70	74	55	66	54	48	46
(前年比)	(79.4)	(▲27.5)	(67.6)	(29.8)	(▲8.5)	(8.6)	(▲13.6)	(▲41.3)	(▲25.7)	(17.9)	(▲5.3)	(4.3)	(▲24.6)

※ 離職者は、「前職雇用者」と「前職自営、その他」(表中では省略)に分けられる。
「前職雇用者」は、離職理由別に「定年」「事業主都合」「自己都合」「不明」(表中では省略)に区分される。
このため内訳の計と離職者数欄の数値は一致しない。
※ 無業者とは、家事、育児等従事者及び離職後1年を超えて求職活動をしていない者をいう。

⑦ 職業別の新規求人・求職、年齢別の新規常用求職の状況

販売・サービス業で人手不足感が強くなってきた。生産工程では需給調整のバランスがとれてきており、ミスマッチが改善された。



⑧ 月間有効求人・求職の推移

月間有効求職者は7カ月連続して前年同月比で減少している。

年月	23年8月	9月	10月	11月	12月	24年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月間有効求人数	2,161	2,294	2,379	2,425	2,350	2,491	2,506	2,452	2,226	2,140	2,190	2,213	2,279
(前年比)	(24.1)	(18.1)	(13.8)	(5.4)	(8.3)	(12.2)	(15.6)	(9.2)	(10.4)	(8.6)	(5.3)	(3.9)	(5.5)
月間有効求職者数	3,450	3,394	3,244	3,090	2,869	3,080	3,219	3,341	3,280	3,258	3,148	3,124	3,051
(前年比)	(11.5)	(6.5)	(2.4)	(0.1)	(0.4)	(0.9)	(▲1.2)	(▲7.5)	(▲12.5)	(▲10.5)	(▲14.6)	(▲11.3)	(▲11.6)

※ パートタイムを含む全数

2 就職の状況

常用で前年同月比23.1%の大幅増となったが、パートで6.5%減少したため、全数で8.3%の増加となった。

年月	23年8月	9月	10月	11月	12月	24年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
全数	314	380	355	342	266	290	368	452	330	351	353	346	340
(前年比)	(6.4)	(11.4)	(▲0.3)	(▲0.6)	(5.6)	(19.8)	(22.3)	(11.1)	(▲13.4)	(15.8)	(▲6.4)	(6.1)	(8.3)
うち常用	169	201	177	172	135	159	170	244	188	178	178	171	208
(前年比)	(1.8)	(9.2)	(▲13.7)	(▲2.3)	(3.1)	(25.2)	(3.7)	(▲12.5)	(▲10.9)	(16.3)	(▲8.7)	(4.9)	(23.1)
うちパート	124	159	153	136	94	106	161	189	130	164	158	153	116
(前年比)	(5.1)	(8.9)	(15.9)	(▲6.2)	(0.0)	(11.6)	(34.2)	(58.8)	(▲20.2)	(30.2)	(2.6)	(17.7)	(▲6.5)

※ うち常用にはパートは含まれない

3 人員整理の把握状況

製造業で1件、34名の人員整理が発生した。また、事業主都合離職数が、小口の人員整理の累積により前年同月比274.3%の大幅増加となった。

① 10人以上の人員整理の状況

年月	23年 8月	9月	10月	11月	12月	24年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1
整理人員	0	0	0	0	0	0	35	0	0	0	0	48	34

② 事業主都合による離職の推移 (雇用保険被保険者資格喪失データ)

年月	23年 8月	9月	10月	11月	12月	24年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
人数	35	78	45	48	20	37	79	87	104	58	65	109	131
(前年比)	(▲5.4)	(▲2.5)	(▲40.0)	(60.0)	(▲79.4)	(▲41.3)	(▲50.3)	(▲39.2)	(▲61.0)	(▲59.2)	(27.5)	(118.0)	(274.3)

※ 特例被保険者(季節)を除く

(参考) 雇用保険の適用事業所・被保険者・失業等給付受給者の状況

月末被保険者数が、平成23年11月以来9カ月ぶりに前年同月比で下回った。受給者実人員は9カ月連続前年同月比で下回っている。

年月	23年 8月	9月	10月	11月	12月	24年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
事業所 月末現在数 (前年比)	3,204 (▲0.9)	3,188 (▲0.5)	3,192 (▲0.2)	3,197 (▲0.2)	3,204 (▲0.1)	3,209 (0.0)	3,209 (0.1)	3,212 (0.2)	3,214 (0.5)	3,214 (0.6)	3,219 (0.7)	3,226 (0.8)	3,226 (0.7)
資格取得数	413	439	427	462	392	398	425	551	1,561	607	486	505	381
資格喪失数	452	442	471	420	408	449	424	571	1,251	505	464	581	551
被保険者 月末現在数 (前年比)	41,275 (▲0.7)	41,270 (▲0.5)	41,244 (▲0.1)	41,282 (▲0.3)	41,268 (0.1)	41,211 (0.3)	41,203 (0.5)	41,187 (0.8)	41,428 (0.4)	41,407 (0.4)	41,390 (0.2)	41,334 (0.0)	41,159 (▲0.3)
基本手当 受給者実人員数 (前年比)	929 (13.8)	838 (6.8)	775 (6.3)	695 (3.7)	687 (▲2.6)	654 (▲0.8)	644 (▲2.0)	631 (▲16.4)	636 (▲24.1)	670 (▲15.0)	739 (▲19.4)	753 (▲19.6)	813 (▲12.5)